

2014年度決算説明資料

2015年4月28日

川崎重工業株式会社

目次

I. 2014年度連結決算の概要

◇ 2014年度決算実績 サマリー	3
◇ 2014年度決算実績 セグメント別	4
◇ 損益計算書の概要	5
◇ セグメント別決算実績	
船舶海洋	6
車両	7
航空宇宙	8
ガスタービン・機械	9
プラント・環境	10
モーターサイクル&エンジン	11
精密機械	12
◇ 貸借対照表の概要	13
◇ キャッシュ・フローの概要	14

II. 2015年度業績見通し

◇ 連結受注高・売上高・利益見通し	15
◇ セグメント別通期業績見通し	16
◇ セグメント別税前ROIC等の推移	17
◇ 研究開発費・設備投資・期末従業員数	18
◇ <参考資料> ヒストリカル・データ	19
ブラジル合弁事業の状況	20

2014年度決算実績 サマリー

(億円)

	2013年度 実績	2014年度		増減	
		1月公表※	実績	前期比	1月公表比
受注高	14,554	16,600	17,129	+2,575	+529
売上高	13,854	15,100	14,861	+1,006	▲239
営業利益	723	860	872	+149	+12
経常利益	606	840	842	+236	+2
当期純利益	386	560	516	+130	▲44
税前ROIC	8.1%	10.0%	10.4%	+2.3%	+0.4%
ROE	11.0%	-	12.9%	+1.9%	-

前期比

【受注高】

プラント・環境や航空宇宙、船舶海洋等を中心に増加となった

【売上高】

航空宇宙やガスタービン・機械等の増加により増収となった

【利益】

・航空宇宙を始めとしたほとんどの事業で増益となり、営業利益、経常利益、当期純利益の全てにおいて増益となった

・ただし、当期純利益は、税制改正による繰延税金資産の一部取崩の影響により、1月公表値を下回った

売上加重 平均レート	ドル (¥/\$)	99.63
	ユーロ (¥/EUR)	134.56

109.51

139.34

(参考)2014年度決算実績におけるNET外貨売上高 (億外貨)

ドル	ユーロ
23.0	3.4

※ 1月公表の前提レート：115円/\$ 135円/EUR

2014年度決算実績 セグメント別

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2013年度	2014年度	増減	2013年度	2014年度	増減	2013年度	2014年度	増減
船舶海洋	1,178	1,792	+613	808	903	+94	▲20	26	+46
車 両	1,330	1,314	▲16	1,479	1,215	▲264	75	60	▲15
航空宇宙	2,863	3,570	+706	2,807	3,250	+443	262	363	+100
ガスタービン・機械	2,220	2,357	+137	1,892	2,187	+295	104	112	+7
プラント・環境	1,039	2,034	+995	1,038	1,211	+172	63	65	+2
モーターサイクル&エンジン	3,222	3,292	+69	3,222	3,292	+69	161	149	▲11
精密機械	1,272	1,362	+89	1,232	1,357	+125	104	109	+4
そ の 他	1,426	1,405	▲21	1,372	1,442	+69	44	39	▲4
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲72	▲54	+18
合 計	14,554	17,129	+2,575	13,854	14,861	+1,006	723	872	+149

※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

損益計算書の概要

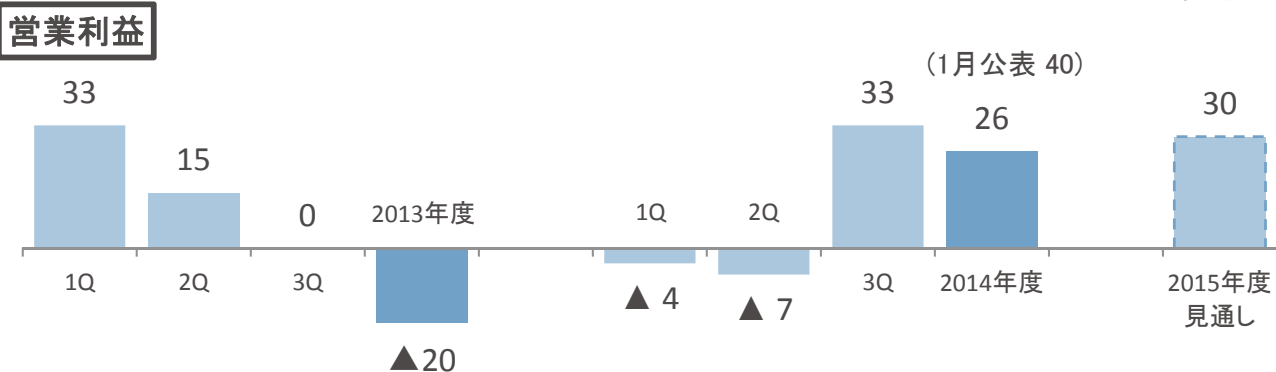
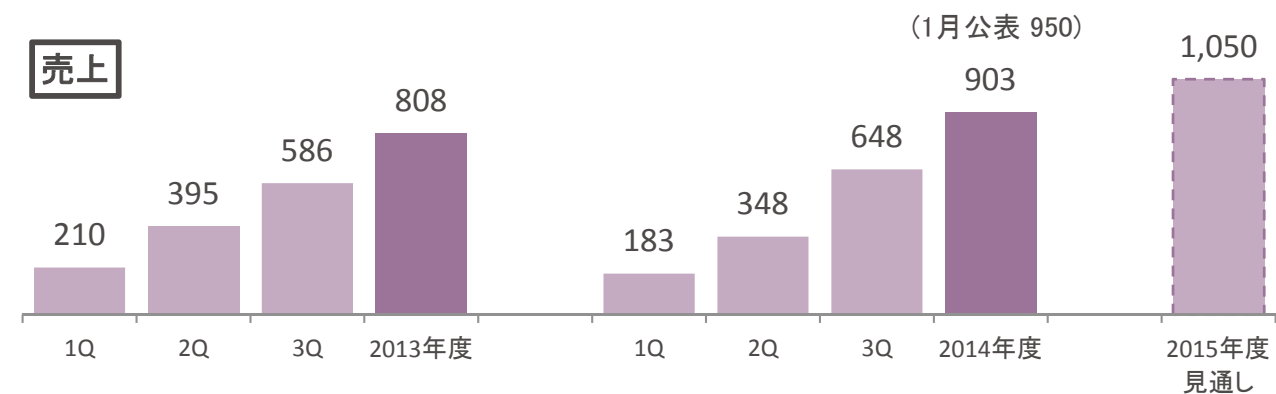
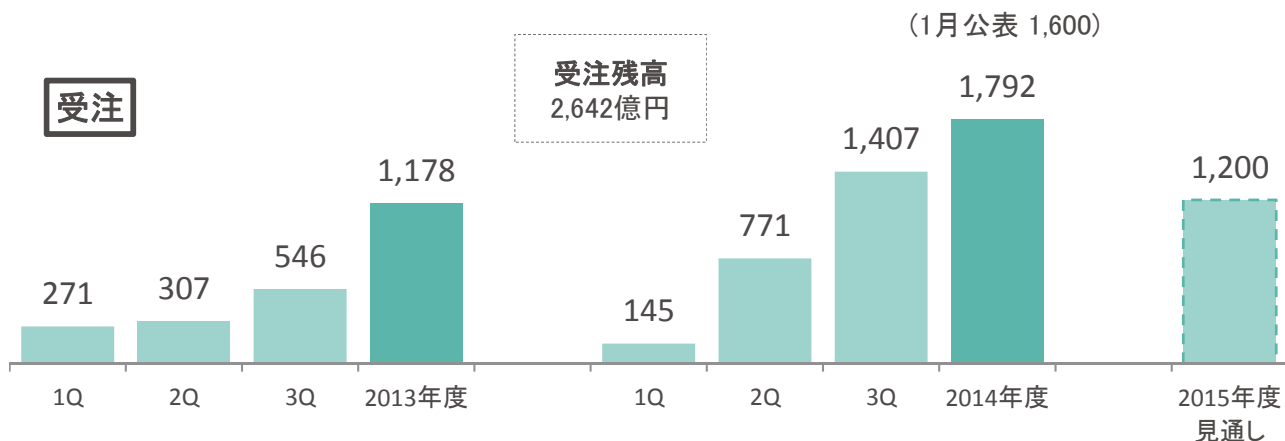
【営業損益】	前期比	+	149	億円	(2013年度 723億円	⇒	2014年度 872億円)
・売上高		+	1,006	億円	(13,854 億円	⇒	14,861 億円)
・売上原価		+	763	億円	(11,402 億円	⇒	12,166 億円)
・販売費および一般管理費		+	93	億円	(1,728 億円	⇒	1,821 億円)
うち給料および手当		+	39	億円	(466 億円	⇒	505 億円)
うち研究開発費		+	12	億円	(403 億円	⇒	416 億円)
【営業外損益】	前期比	+	87	億円	(2013年度 ▲117億円	⇒	2014年度 ▲29億円)
・金融収支(受取配当金を含む)		+	1	億円	(▲ 26 億円	⇒	▲ 25 億円)
・持分法による投資利益		▲	8	億円	(70 億円	⇒	62 億円)
・為替差損益		+	96	億円	(▲ 147 億円	⇒	▲ 50 億円)
・その他		▲	2	億円	(▲ 13 億円	⇒	▲ 15 億円)
【特別損益】	前期比	▲	7	億円	(2013年度 7億円	⇒	2014年度 0億円)
・退職給付信託設定益		▲	33	億円	(33 億円	⇒	0 億円)
・減損損失		+	4	億円	(▲ 4 億円	⇒	0 億円)
・災害による損失		+	21	億円	(▲ 21 億円	⇒	0 億円)

※1 一部の遊休資産等について、帳簿価額を回収可能価額まで減額した減損処理額

※2 災害による損失は、一部の子会社における大雪による固定資産・たな卸資産の滅失等によるものである

船舶海洋

主要製品： LNG船、LPG船、オフショア船、VLCC、ばら積み運搬船、潜水艦 (億円/各期の数値は累計)



2014年度実績

(前期比)

受注 潜水艦1隻や液化ガス運搬船(LNG運搬船、LPG運搬船)5隻を受注したことにより増加

売上 LPG運搬船やばら積み船等の建造量が減少したものの、LNG運搬船の建造量が増加したこと等により増収

営業利益 増収や受注工事損失引当金の戻入等により損益改善

2015年度見通し

(前期比)

受注 潜水艦等の受注があった前期に比べ減少

売上 ガス船等の建造量の増加により増収

営業利益 増収による増益はあるものの、コスト増加等により前期並みを見込む

<新造船の受注・売上隻数>

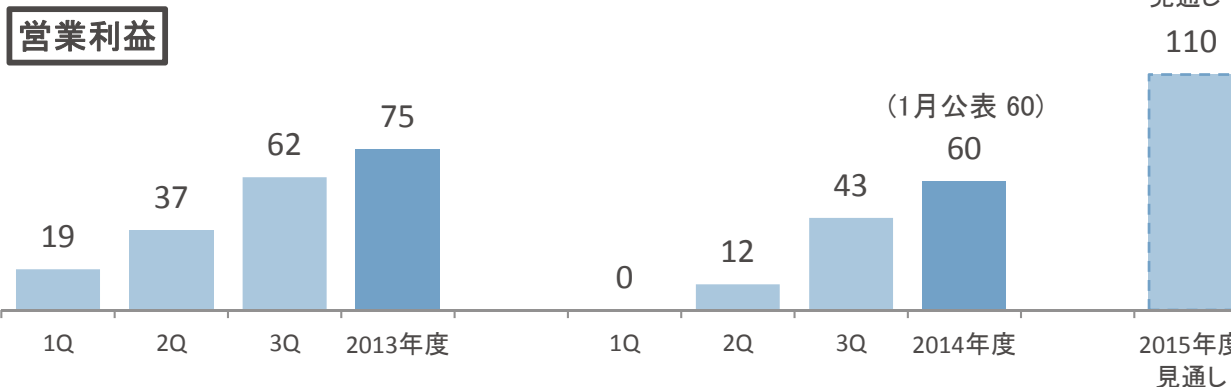
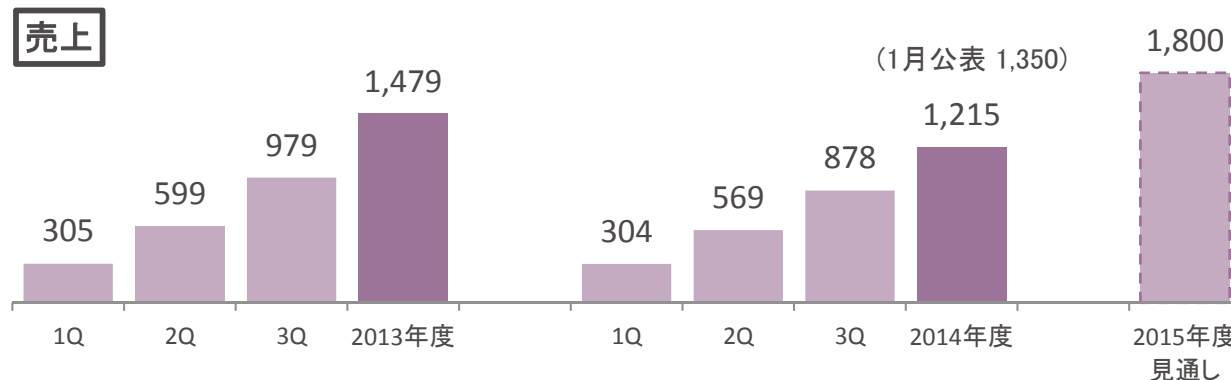
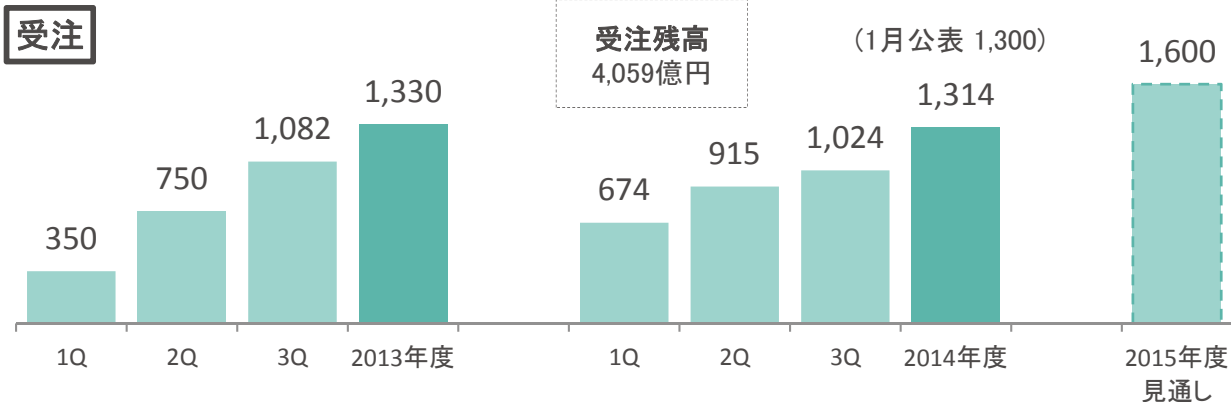
(隻)

	受注		売上			
	2013年度	2014年度	2013年度		2014年度	
			完工	進行基準	完工	進行基準
LNG船	2	3	1	2		4
小型LNG船			1			
LPG船	2	2	1	1	1	1
オフショア船	1					
ばら積み運搬船	4		5	2	2	2
潜水艦		1		2	1	1
深海救難艇		1				
合計	9	7	8	7	4	8

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	3.4%	6.0%	5.4%

車 両

主要製品： 各種電車(新幹線含む)、機関車、客車、ギガセル(二次電池) (億円/各期の数値は累計)



2014年度実績

(前期比)

- 受注** シンガポールLand Transport Authority新線向け地下鉄電車等を受注したものの、北米向けや国内向け大型案件のあった前期並みとなった
- 売上** 北米向け売上等が減少したことにより減収
- 営業利益** 減収や利益率の低下等により減益

2015年度見通し

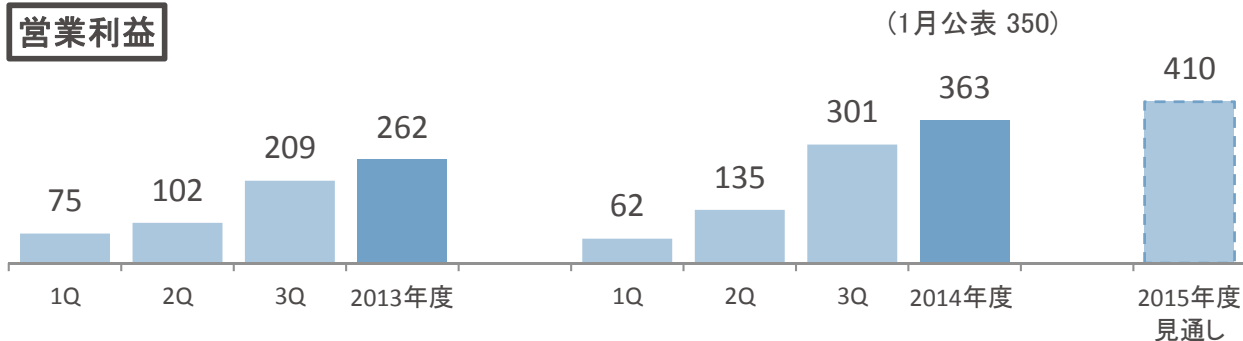
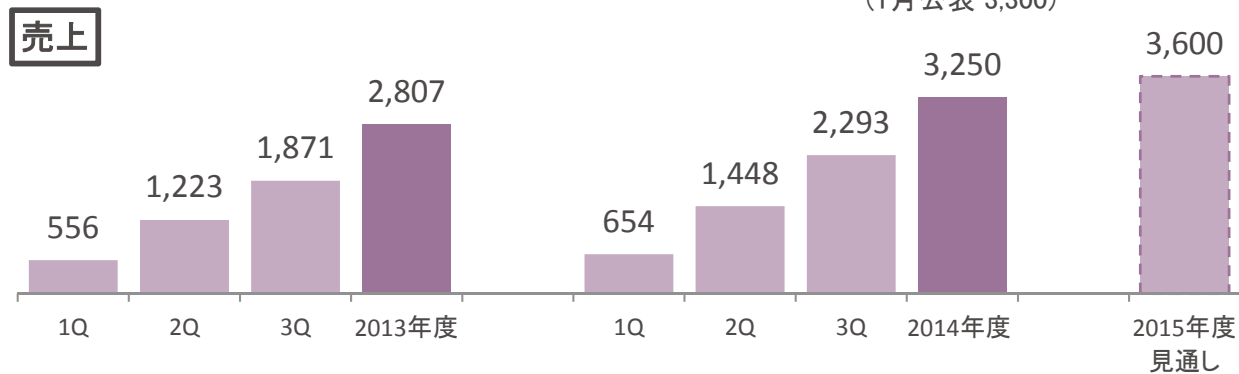
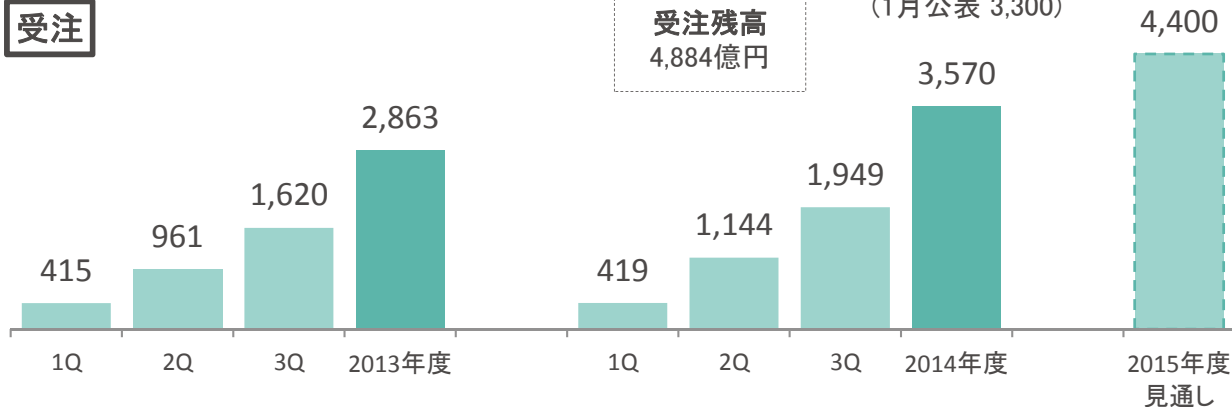
(前期比)

- 受注** 北米向けを中心とする海外向け鉄道車両の増加により増加
- 売上** 国内向け売上等が減少するものの、北米やアジア向け等の海外向け売上の増加により増収
- 営業利益** 増収により増益

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	10.2%	8.7%	12.5%

航空宇宙

主要製品： 防衛航空機、民需航空機分担製造品、民間向けヘリコプター、誘導機器・宇宙関連機器 (億円/各期の数値は累計)



2014年度実績

(前期比)

受注 防衛省向けやボーイング社向け787分担製造品の増加により増加

売上 防衛省向けやボーイング社向け777・787分担製造品の増加等により増収

営業利益 増収や円安の影響により大幅な増益

2015年度見通し

(前期比)

受注 防衛省向けを中心に増加

売上 防衛省向けの増加や円安の影響により増収

営業利益 増収や円安の影響により増益

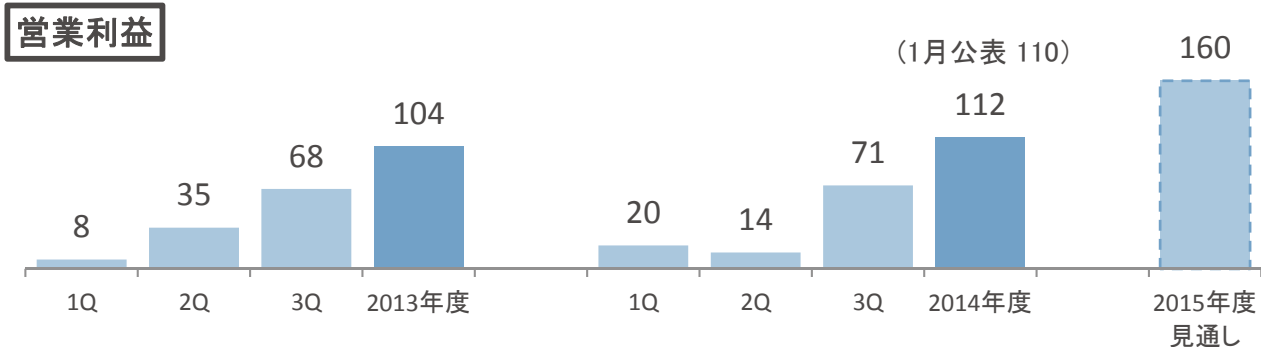
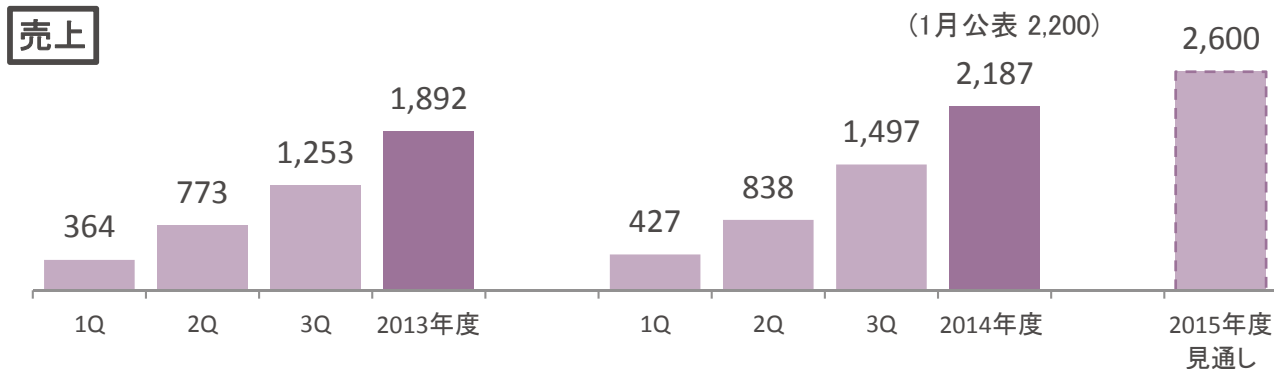
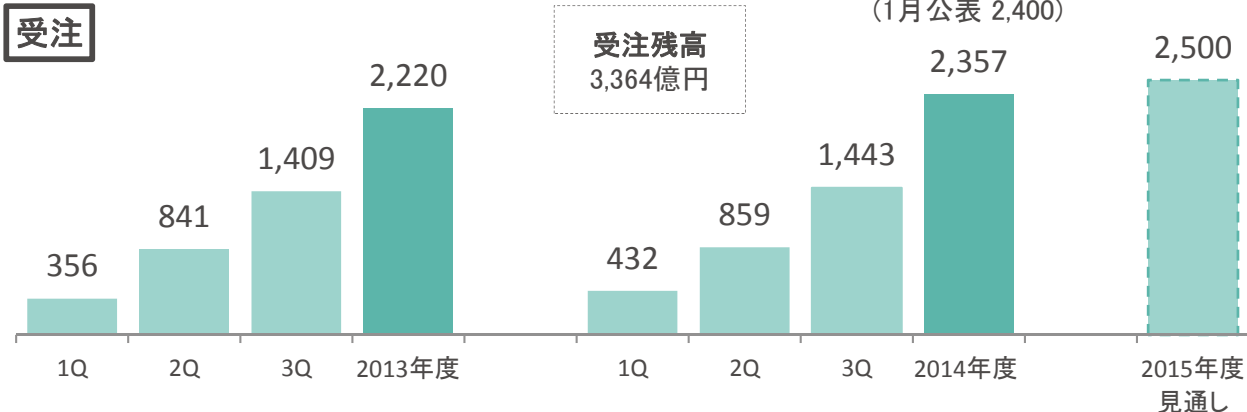
<民需分担製造品の売上機数> (機)

	2013年度	2014年度
Boeing 777	99	101
Boeing 767	11	17
Boeing 787	86	122
Embraer170/175	53	86
Embraer190/195	41	25

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	19.6%	35.1%	29.0%

ガスタービン・機械

主要製品： 航空機用エンジン、産業用ガスタービン・コージェネレーション、
ガスエンジン、ディーゼル機関、陸用・船用タービン、空力・水力機械



2014年度実績

(前期比)

- 受注** 航空エンジン分担製造品や産業用ガスタービン、天然ガス圧送設備等の増加により増加
- 売上** 航空エンジン分担製造品や水力機械等の増加により増収
- 営業利益** 航空エンジン新規プログラムの開発費償却や研究開発費等が増加したものの、増収等により増益

2015年度見通し

(前期比)

- 受注** 産業用ガスタービンやガスエンジン等の増加により増加
- 売上** 航空エンジン分担製造品や船用製品の増加および円安の影響等により増収
- 営業利益** 増収や円安の影響により増益

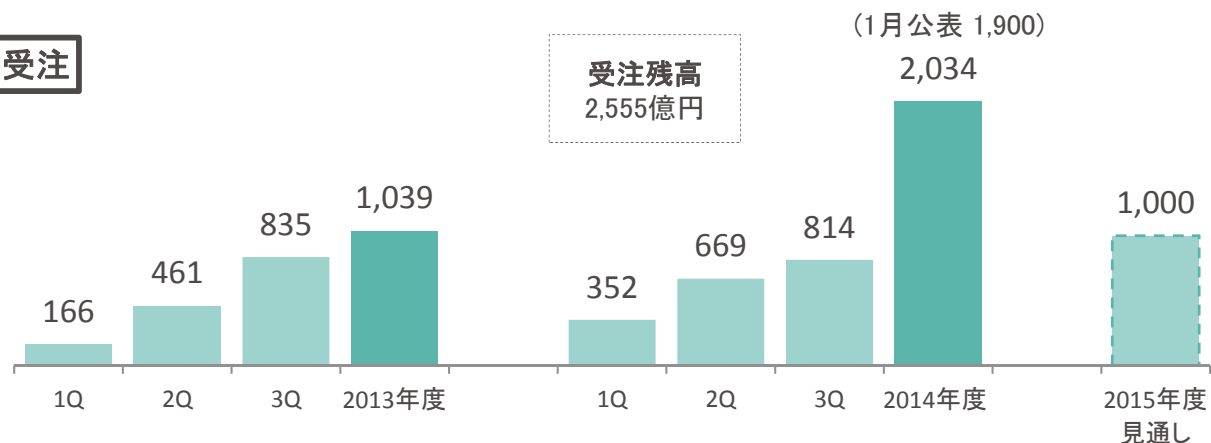
	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	4.6%	5.7%	8.6%

プラント・環境

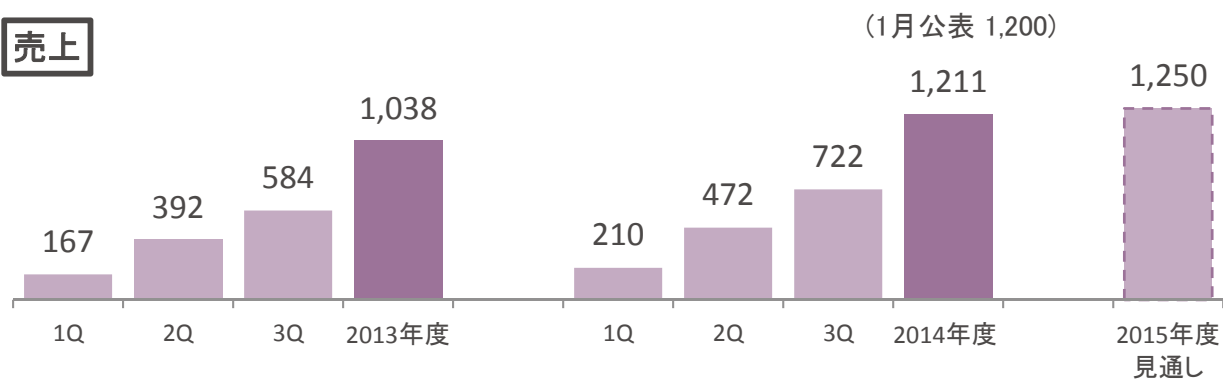
主要製品：産業プラント(セメント、肥料等)、発電プラント、LNGタンク、
ごみ焼却プラント、トンネル掘削機、破碎機

(億円/各期の数値は累計)

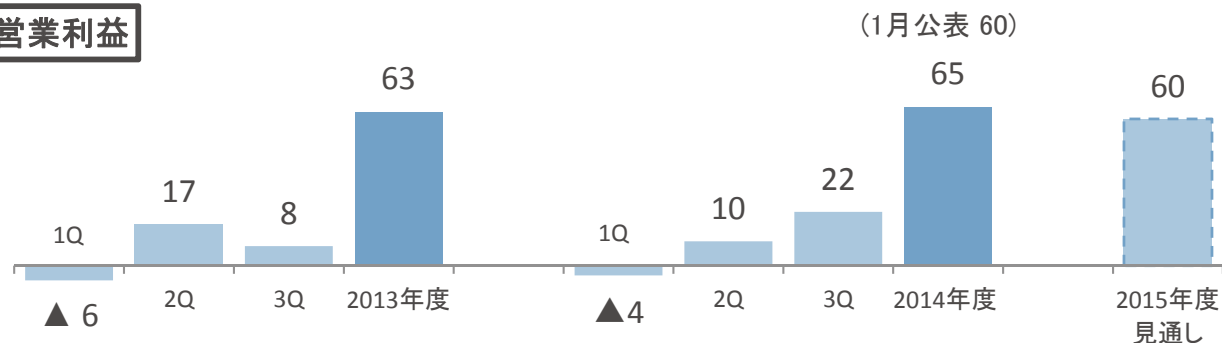
受注



売上



営業利益



2014年度実績

(前期比)

- 受注** ガス・ツー・ガソリンプラント、ボイラ発電設備等の受注により増加
- 売上** LNG貯槽プラントやボイラ発電設備等が進捗したこと等により増収
- 営業利益** 増収となったものの、利益率の低下等により前期並みとなった

2015年度見通し

(前期比)

- 受注** ガス・ツー・ガソリンプラント等を受注した前期に比べ減少
- 売上** LNG貯槽プラント等が減少するものの、シールド掘進機およびガス・ツー・ガソリンプラント等の増加により前期並みを見込む
- 営業利益** 競争激化に伴う利益率低下はあるものの、コストダウン等により前期並みを見込む

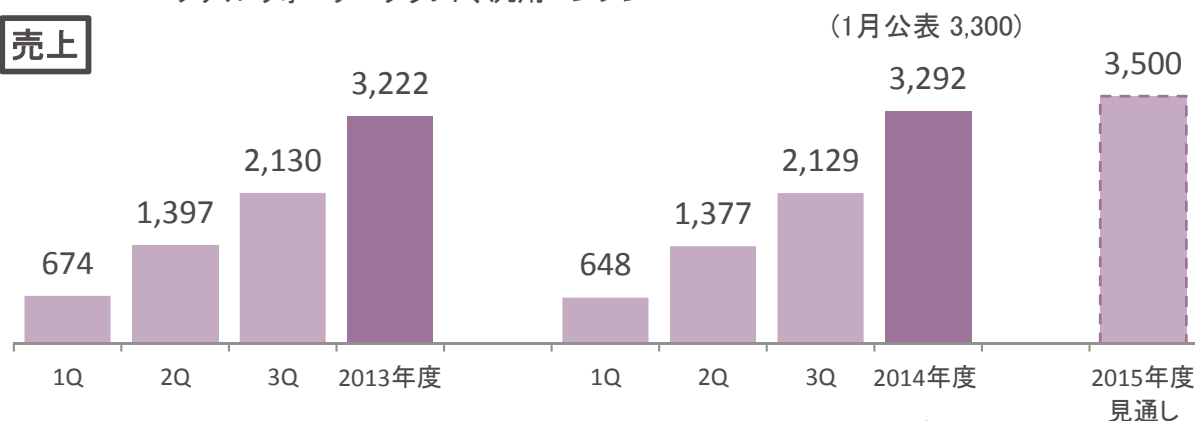
	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	14.9%	14.3%	12.6%

モーターサイクル&エンジン

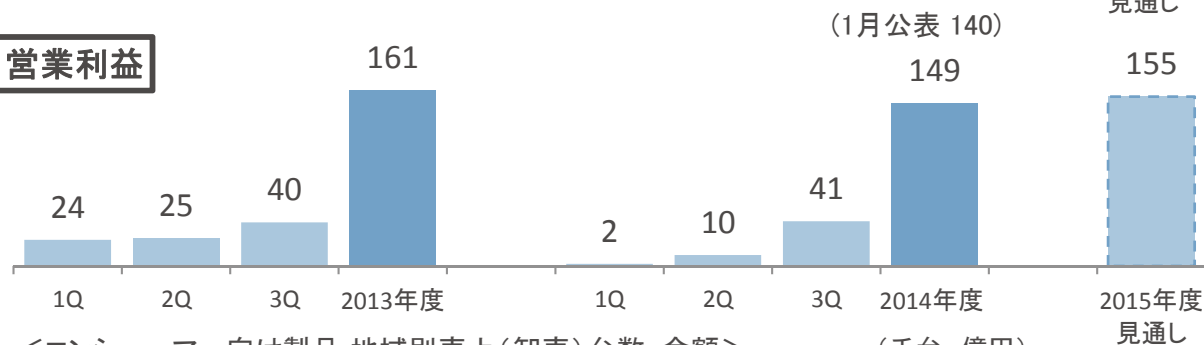
主要製品： 二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、
パーソナルウォータークラフト、汎用エンジン

(億円/各期の数値は累計)

売上



営業利益



<コンシューマー向け製品 地域別売上(卸売)台数・金額> (千台、億円)

	2013年度実績		2014年度実績		2015年度見通し	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
国内	19	148	15	132	16	130
北米(カナダ含む)	99(51)	872	100(49)	970	105(51)	1,085
欧州	53	458	57	501	60	485
新興国等	419	1,304	409	1,221	410	1,260
合計	590	2,782	581	2,824	591	2,960

注1)二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、パーソナルウォータークラフト
(「ジェットスキー」)およびこれらの関連製品を含む。

注2)括弧内は二輪車分を示す。(内数)

注3)中南米向けを北米から新興国等に変更した。

2014年度実績

(前期比)

売上

中南米向けやタイ向け二輪車が減少したものの、四輪車や欧州向け二輪車が増加したことより増収

営業利益

主に新興国における競争激化や固定費の増加等により減益

2015年度見通し

(前期比)

売上

新興国市場の成長の鈍化や競争激化の影響はあるものの、北米向け二輪車および四輪車の増加により増収

営業利益

増収による増益はあるものの、為替変動に伴う収益性低下等により前期並みを見込む

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	1.4%	7.3%	12.0%

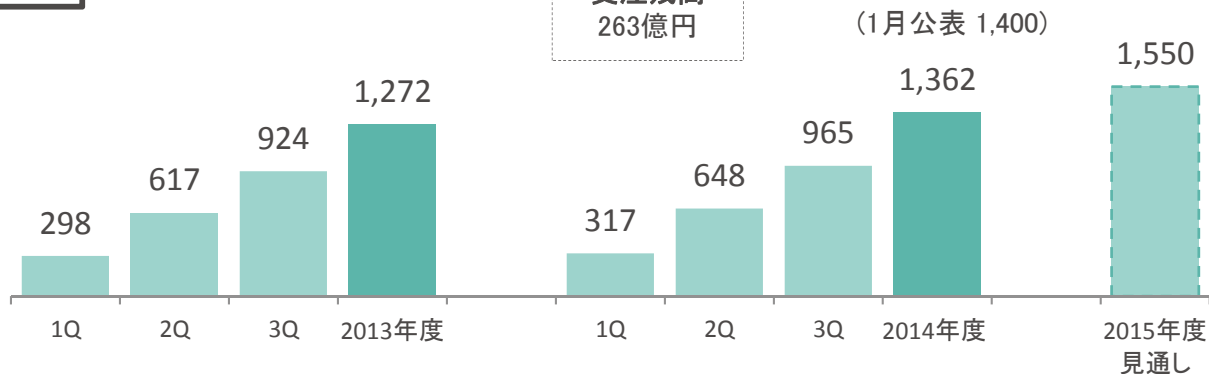
精密機械

主要製品：油圧機器（ポンプ・モーター・バルブ）、陸用油圧装置、船用油圧装置、精密機械・機電製品、産業用ロボット

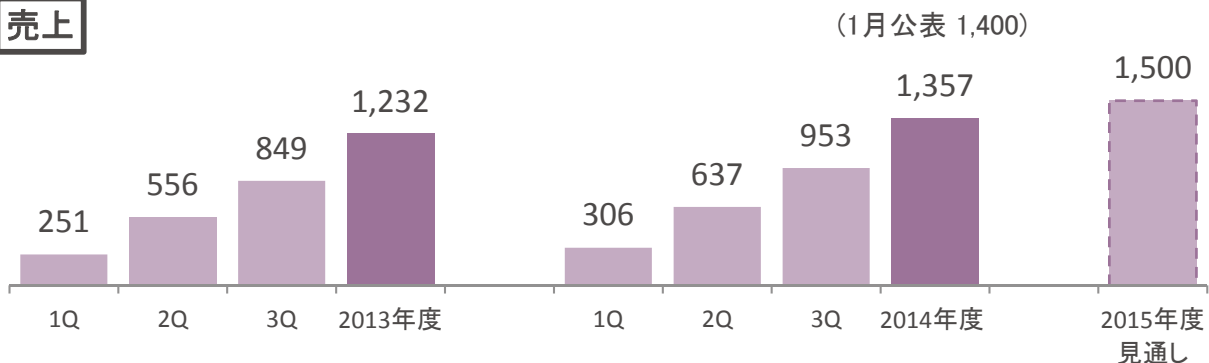
（億円/各期の数値は累計）

受注

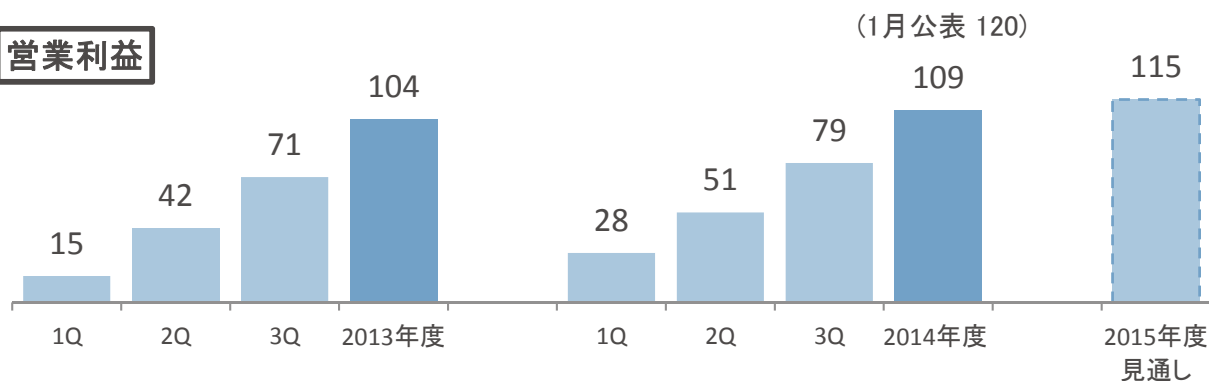
受注残高
263億円



売上



営業利益



2014年度実績

（前期比）

- 受注** 自動車産業向けをはじめとする各種ロボットの増加等により増加
- 売上** 油圧機器が前期並みだったものの、自動車産業向けを中心とする各種ロボットの増加等により増収
- 営業利益** 増収となったものの、利益率の低下等により前期並みとなった

2015年度見通し

（前期比）

- 受注・売上** 自動車産業向けをはじめとする各種ロボットの増加等により増加
- 営業利益** 増収により増益

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	17.5%	16.7%	12.9%

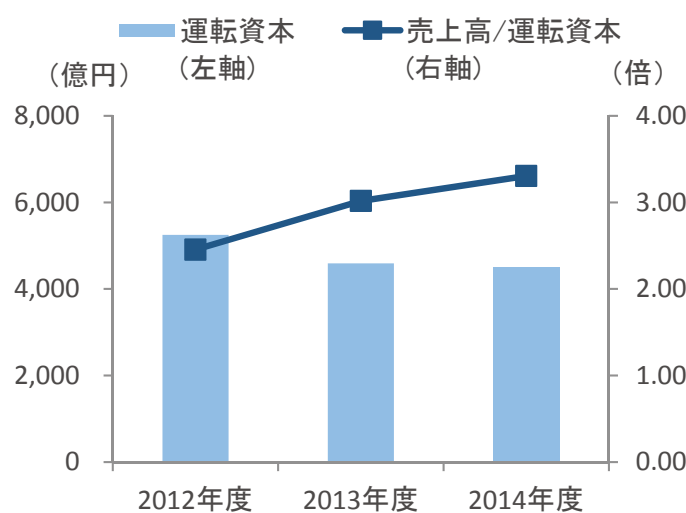
貸借対照表の概要

(億円)

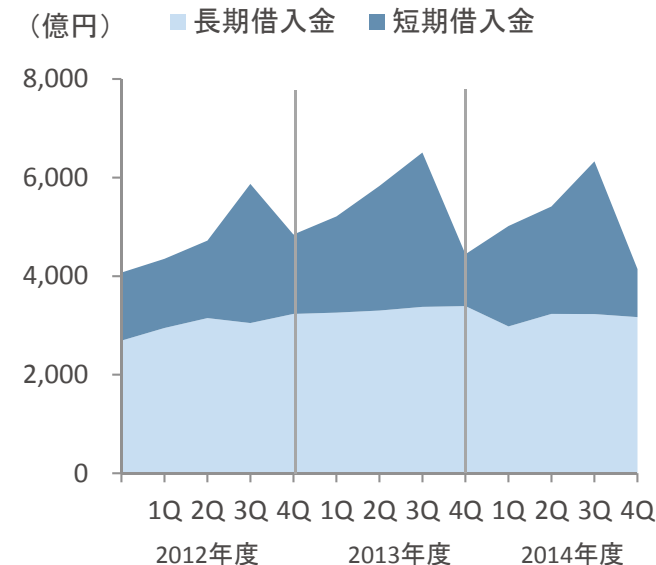
	2013年度末	2014年度末	増減
現預金	479	516	+36
売掛債権	4,156	4,218	+62
棚卸資産	4,580	4,986	+406
有形・無形固定資産	4,011	4,369	+357
その他資産	2,316	2,531	+215
資産計	15,544	16,622	+1,078
買掛債務	3,060	3,393	+333
借入債務	4,446	4,143	▲302
前受金	1,375	1,716	+340
その他負債	2,894	2,889	▲4
負債計	11,777	12,143	+365
株主資本	3,762	4,124	+361
その他純資産	4	355	+351
純資産計	3,766	4,479	+712
負債・純資産計	15,544	16,622	+1,078

自己資本比率	23.3%	25.9%
NET D/Eレシオ	109.3%	83.9%

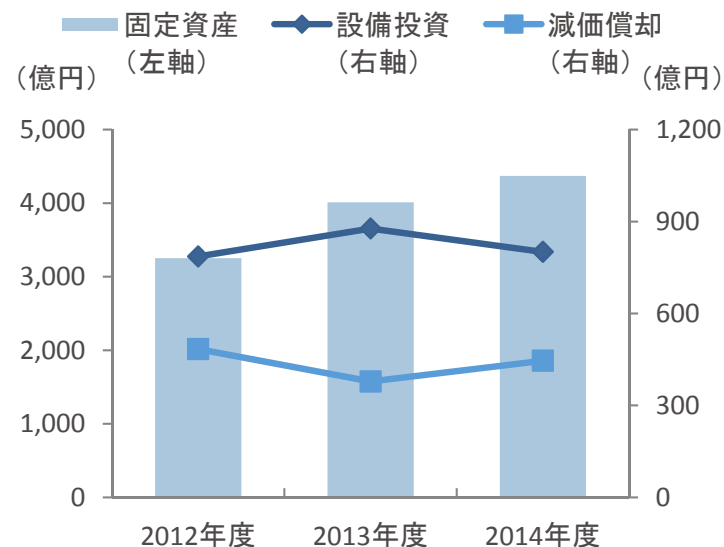
【運転資本の推移】



【有利子負債の推移】



【設備投資等の推移】



【貸借対照表の概況】

当期末の総資産は、棚卸資産の増加、設備投資による有形固定資産の増加等により前期末に比べ増加。
負債は、借入債務の減少があった一方で、前受金の増加、買掛債務の増加等により前期末に比べ増加。
純資産は、配当金の支払等により減少したものの、当期純利益の計上や円安に伴う為替換算調整勘定の計上等により前期末に比べ増加。

キャッシュ・フローの概要

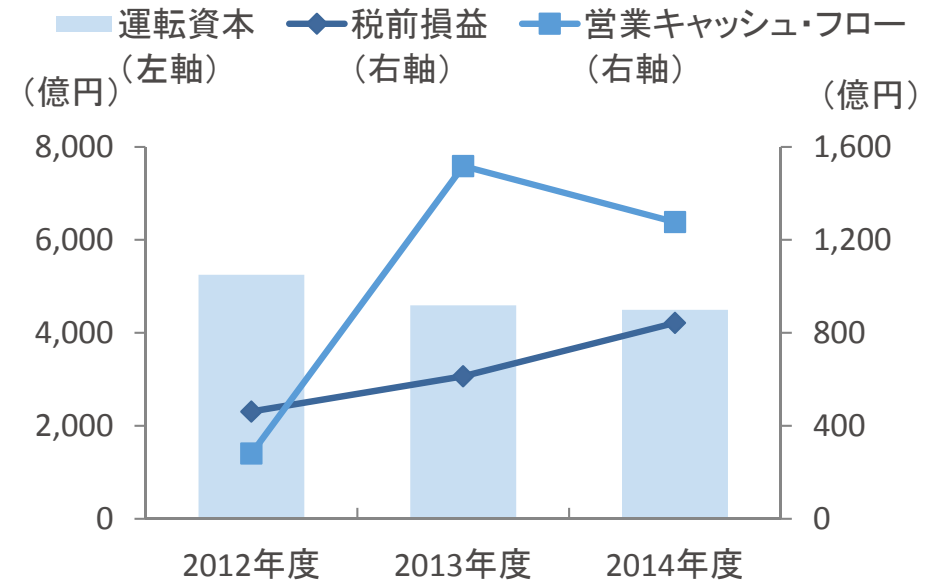
(億円)

	2013年度	2014年度	増減
営業キャッシュ・フロー	1,517	1,276	▲240
投資キャッシュ・フロー	▲775	▲673	+101
フリー・キャッシュ・フロー	741	602	▲139
財務キャッシュ・フロー	▲625	▲571	+53

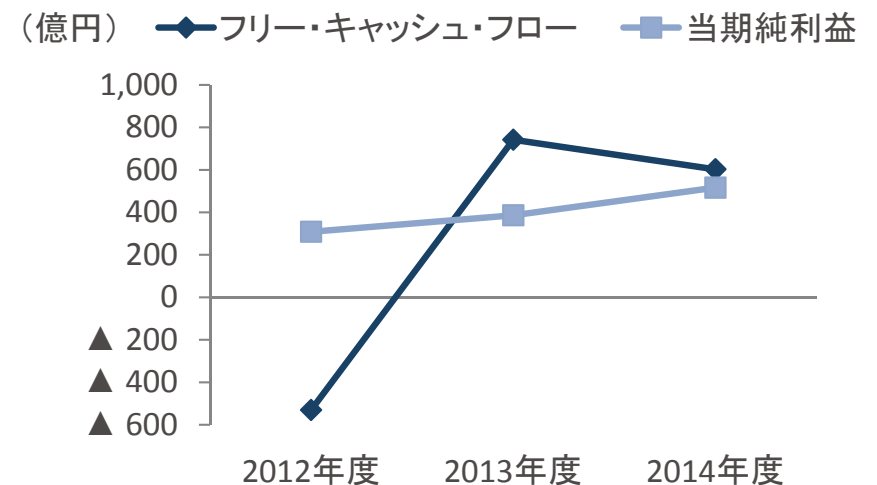
【キャッシュ・フローの概況】

営業キャッシュ・フローは、前期に比べて減少したが、税引前利益の増加と運転資本の圧縮により高水準を確保した。
 投資キャッシュ・フローは、設備投資額が減少したことおよび前期に設備投資の支払いが集中したこと等により使用した資金は減少。
 フリー・キャッシュ・フローは前期に比べ減少。

【営業キャッシュ・フロー等の推移】



【フリー・キャッシュ・フローと当期純利益の推移】



連結受注高・売上高・利益見通し

(億円)

	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減
受注高	17,129	16,800	▲329
売上高	14,861	16,500	+1,639
営業利益	872	1,020	+148
経常利益	842	1,000	+158
当期純利益	516	690	+174
税前ROIC	10.4%	11.8%	+1.4%
ROE	12.9%	15.0%	+2.1%

前期比

【受注高】

航空宇宙における防衛省向けの増加や車両における海外向け鉄道車両の増加はあるものの、前期に大口案件があったプラント・環境、船舶海洋での減少により、全体では減少を見込む

【売上高】

車両、航空宇宙、ガスタービン・機械等での増収により全体では増収を見込む

【利益】

増収および生産性向上等収益改善諸施策の継続により増益を見込む

実績/前提 レート	ドル (¥/\$)	109.51	118
	ユーロ (¥/EUR)	139.34	128

(参考) 為替影響額

1円の変動による影響額 (億円)

	営業利益	経常利益
ドル	20.6	21.6
ユーロ	2.0	2.6

注) 前提レートは見通し公表時の為替エクスポージャーに対して適用

セグメント別通期業績見通し

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減
船舶海洋	1,792	1,200	▲592	903	1,050	+147	26	30	+4
車 両	1,314	1,600	+286	1,215	1,800	+585	60	110	+50
航空宇宙	3,570	4,400	+830	3,250	3,600	+350	363	410	+47
ガスタービン・機械	2,357	2,500	+143	2,187	2,600	+413	112	160	+48
プラント・環境	2,034	1,000	▲1,034	1,211	1,250	+39	65	60	▲5
モーターサイクル&エンジン	3,292	3,500	+208	3,292	3,500	+208	149	155	+6
精密機械	1,362	1,550	+188	1,357	1,500	+143	109	115	+6
そ の 他	1,405	1,050	▲355	1,442	1,200	▲242	39	30	▲9
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲54	▲50	+4
合 計	17,129	16,800	▲329	14,861	16,500	+1,639	872	1,020	+148

※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

セグメント別税前ROIC等の推移

	税前ROIC (税引前利益+支払利息)/投下資本)		
	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
船舶海洋	3.4%	6.0%	5.4%
車 両	10.2%	8.7%	12.5%
航空宇宙	19.6%	35.1%	29.0%
ガスタービン・ 機械	4.6%	5.7%	8.6%
プラント・環境	14.9%	14.3%	12.6%
モーターサイクル& エンジン	1.4%	7.3%	12.0%
精密機械	17.5%	16.7%	12.9%
合 計	8.1%	10.4%	11.8%

営業利益率 (営業利益/売上高)			総資産回転率(倍) (売上高/総資産)		
2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
▲2.4%	2.9%	2.8%	0.62	0.52	0.70
5.1%	4.9%	6.1%	0.92	0.71	1.00
9.3%	11.1%	11.7%	0.80	0.89	0.90
5.5%	5.1%	6.1%	0.67	0.73	0.80
6.0%	5.4%	4.7%	0.94	0.96	1.00
4.9%	4.5%	4.4%	1.27	1.21	1.30
8.4%	8.0%	7.6%	0.98	1.00	1.00
5.2%	5.8%	6.2%	0.89	0.89	1.00

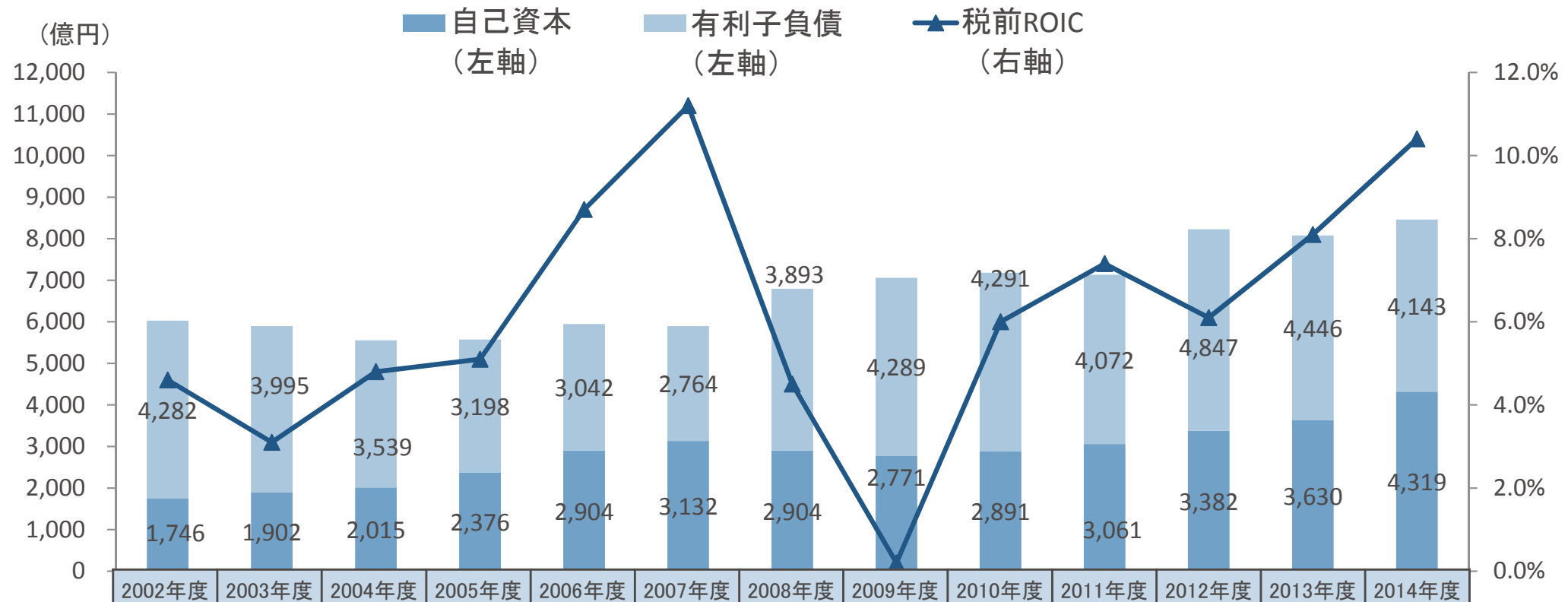
研究開発費・設備投資・期末従業員数

(億円・人)

		2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
研究開発費		403	416	460
設備投資		877	800	920
減価償却費		378	445	540
	国内	25,531	26,019	26,200
	海外	9,089	9,452	9,200
期末従業員数		34,620	35,471	35,400

※ 設備投資額は有形・無形固定資産の新規計上額、減価償却費は有形・無形固定資産の減価償却実施額

ヒストリカル・データ



	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
--	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

税前ROIC	4.6%	3.1%	4.8%	5.1%	8.7%	11.2%	4.5%	0.2%	6.0%	7.4%	6.1%	8.1%	10.4%
投下資本	6,027	5,896	5,553	5,573	5,946	5,896	6,797	7,059	7,182	7,132	8,228	8,076	8,463
売上高	12,395	11,602	12,415	13,224	14,386	15,010	13,385	11,734	12,269	13,037	12,888	13,854	14,861
営業利益	305	222	247	417	691	769	287	▲13	426	574	420	723	872
経常利益	162	121	210	308	490	639	387	142	491	636	393	606	842
当期純利益	130	63	114	164	297	351	117	▲108	259	233	308	386	516

為替レート 円/\$	120	113	108	112	117	115	101	93	86	79	82	99	109
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	-----

ブラジル合併事業の状況

1. Enseadaへの出資・貸付金

- 当社出資額 48億円(当社出資比率:30%、Odebrechtが主導するBrazilian JV:70%)
- 当社からの短期貸付金 13億円
- 債務保証なし

2. ドリルシップ関連契約

- 船体供給契約
 - ドリルシップ2隻の船体部分を坂出工場で建造中
 - 代価 309億円(うち61億円入金済み、日本貿易保険(NEXI)の輸出保険を付保)
 - 進捗率(2015年3月末現在)
 - 1番船 83%、2番船 26%
- アジマススラスト供給契約
 - ドリルシップ用アジマススラスト計36台
 - 代価 76億円(うち9億円入金済み、一部NEXIの輸出保険を付保)
 - 進捗率(2015年3月末現在)契約全体の30%程度

3. 事業の状況について

- ペトロbrasが関与したとされる一連の贈収賄疑惑の影響でEnseadaの経営にも影響が生じているが、Odebrechtが資金繰りの支援等を行っており、事業の継続には問題ないと判断している。
- Enseada及びOdebrechtは汚職疑惑を明確に否定し、逮捕者も出ていない。

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

ご注意

本資料のうち、業務見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。